



千代尼白集全







句集叙

哉藉取付女而秀特者以有々矣至其
他朝也少や此也句於女物民世大衆
者自此以重屈指の彈能或朝也其結
核不願熱の様指高玉の極熱が狂停
之新得之形も打方又子只物物法見
女子守り守白案或初野少何之信至

清少卿之偏字口体殊小者乃幸者于
彩子四不道之人也余亦知之之能守千
代在少清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名
野原古志清淡管物去其之能族播名

其人知书作只实马文以谓之能而打
此而道程康安其也子而理者明也
别矣自外有而岁是前而之能者若将
将刊定之而清之能也而得之是也年
端之造也子何者久为是以不口且若
久矣白清之能也终若清也探卷得也
至于能所自授也之能也制式而语

の此の如くも... 南無妙法蓮華
... 上人の教... 天竺...
... 八十音... 南無妙法蓮華
... 經の妙... 大自在...
... 女子... 那由他の...
... 觀... 中...

流... 不... 虚... 知... 調...
... 不... 知... 調...
... 調...
... 調...

... 先... 行...
... 先... 行...
... 行...

新加島代女

おのゑれはまきし 花のちり

まき

しほしほと乾く水ぬらしに落ちり

くらくしたに蒼の物無印くもして蒼紫

れの花とまきし ねん帯 月二

和歌坊一ル下の川のそよよの東葉

あゝえのくよみさきとふれし書

くよみさきとふれし書 代

之三大師横川とよみ 女

竹とよみあつとあつとあつとあつと

牡丹の香と庭へあつとあつと

啼とあつとあつとあつとあつと

ねとあつとあつとあつとあつと

よ代女の汗とあつと

あつとあつとあつとあつとあつと

と〜〜の〜〜
よ代ち〜〜

あ草やを人草と 杖の友 たちを

よ代ちの許〜

涼風の起りや 秋の年〜

よ代の許〜

いづれか
希因

あふ〜〜

よ代尾白集 乾

茶田

福〜〜

よ〜〜

初〜〜

我旅の〜

か〜〜

松〜〜

牛〜〜

歌の回覧

人々を驚かすは

物

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物 驚かすは 何れも 驚かすは

物

物 驚かすは 何れも 驚かすは

追悼

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつち

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

あつちのうらなひのうらなひ

五十年の伝言

くあし〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

梅窓の伝言

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

風中 風中 風中

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

山次のあつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

山次のあつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

梅

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

あつらひ〜あつらひ〜あつらひ〜あつらひ

唯ゆれんてしるるる
思く高れ人こち高れ初梅
てすしれし梅の香も多梅
ゆめせといふるる梅
乾い梅をたあひい
月の夜の梅一梅も別
何よよれと梅の香も
梅の香も梅の香も
梅の香も梅の香も

経舟の風とありし梅の香も
花の香も梅の香も
見ると人の梅の香も
梅の香も梅の香も
梅の香も梅の香も
梅の香も梅の香も
梅の香も梅の香も
梅の香も梅の香も
梅の香も梅の香も
梅の香も梅の香も

正費

うらまへ 櫻も春もあつた

枕花

あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花

枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた
枕花も 春もあつた

正費

あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花
あつたのうらまへ 枕の花

正費

此の舟も船もあつてあつて
ついでとてさうあつてあつて
とつてあつてあつてあつてあつて

滝川

穴の明らけはあつてあつて
滝もあつてあつてあつてあつて
舟もあつてあつてあつてあつて
滝もあつてあつてあつてあつて
おのれもあつてあつてあつてあつて

あつてあつてあつてあつて
滝もあつてあつてあつてあつて
世のあつてあつてあつてあつて

船子

あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて
あつてあつてあつてあつて

書卷

Handwritten text in cursive script, likely a list or notes. The text is written vertically from right to left. It includes several lines of characters, some of which appear to be names or titles, possibly related to a collection or a specific study.

茶

Handwritten text in cursive script, continuing the notes or list from the previous page.

茶

茶

Handwritten text in cursive script, detailing specific items or observations. The text is dense and flows from right to left across the page.

茶

Handwritten text in cursive script, concluding the notes on this page. The characters are fluid and characteristic of the cursive style.

此の書は...

此の書は... 此の書は...

此の書は...

此の書は...

此の書は...

此の書は...

此の書は... 此の書は...

此の書は...

此の書は...

此の書は...

此の書は... 此の書は... 此の書は...

此の書は...

この世の情事
はたして如何なるに
なるか

たゞ

天の御心は如何なるに
なるか

此の世の情事は如何なるに
なるか

人の心は如何なるに
なるか

此の世の情事は如何なるに
なるか

佛

此の世の情事は如何なるに
なるか

此の世の情事は如何なるに
なるか

佛

此の世の情事は如何なるに
なるか

此の世の情事は如何なるに
なるか

此の世の情事は如何なるに
なるか

佛

此の世の情事は如何なるに
なるか

佛

此の世の情事は如何なるに
なるか

此の世の情事は如何なるに
なるか

田舎

程の
見
は
は
は
は

田舎

川
は
は
は
は

は
は
は
は

田舎

は
は
は
は

田舎

は
は
は
は

あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに

又歌

あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに

又歌

あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに

あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに

あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに
あはれおのゝけのこゝろに

Handwritten text in Arabic script, top line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, middle section of the right page.

Handwritten text in Arabic script, bottom section of the right page and top of the left page.

千代厄白集坤

初秋

物金の露の白き秋の風
秋の川も白き秋の川
あはれも何ぞも秋の川
秋の川も白き秋の川
秋の川も白き秋の川
秋の川も白き秋の川
秋の川も白き秋の川

しりたをさしぬまぬ 意のさ
新まや此まなまきしと一
かきくの機しんしん 萩のき

新まき

萩乃都りのさあしん 陰しん
秋の都しんしんしんしん
別のかきかきしんしん 新まき
又しんしんしんしんしんしん
文しんしんしんしんしんしん

七文

萩さしんしんしんしんしん
ま今まきしんしんしんしん
かきくまきまきまきまき
別まきまきまきまきまき
又まきまきまきまきまき
まきまきまきまきまき
新まきまきまきまきまき

新まき

上
二
十
S

和信

初
二
初
初

三

和信

初
二
三

和信

初
二

和信

初
二

夜の川端のPinner's
〜〜〜
〜〜〜
〜〜〜
〜〜〜

和歌

夕顔のさかたけの風

に寄る

石のさかたけの風
夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風

九十九のさかたけの風
夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風

和歌

夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風
夕顔のさかたけの風

床

水の池ありてや 床の
夕なほくしりけりや 床乃
おちりぬるはちりて 床の

信

音信ありては 床の
葉のよみよみ

みねの松ありては 床
風のよき音ありては 床

床

風のよき音ありては 床
風のよき音ありては 床

床

風のよき音ありては 床
風のよき音ありては 床
風のよき音ありては 床
風のよき音ありては 床

床

Handwritten text in Arabic script, first line.

Handwritten text in Arabic script, second line.

Handwritten text in Arabic script, third line.

Handwritten text in Arabic script, fourth line.

Handwritten text in Arabic script, fifth line.

Handwritten text in Arabic script, sixth line.

Handwritten text in Arabic script, seventh line.

Handwritten text in Arabic script, eighth line.

Handwritten text in Arabic script, ninth line.

Handwritten text in Arabic script, tenth line.

Handwritten text in Arabic script, first line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, second line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, third line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, sixth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, seventh line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, eighth line on the right page.

Handwritten text in Arabic script, ninth line on the right page.

新加

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

編八

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

編八
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

新加

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~




